

太田地域



太田地域は、県の南東部に位置し、南は利根川、北は渡良瀬川が流れ、市街地北部に標高239mの金山と、それに隣接する八王子丘陵が走るほかは、概ね平坦です。また、北関東自動車道が北部地域を、東毛広域幹線道路が南部地域を通過して、関越自動車道、東北自動車道と接続し、さらに東武鉄道によって東京と接続しています。

地域の優れた特性

- 県内第1位の工業出荷額を誇り、自動車産業に代表される北関東屈指の企業集積拠点です。
- 近隣県との交流・連携面では、救急・災害医療、産業振興等における広域的な取組が進められています。また、首都圏に通勤・通学することが可能な便利な地域です。
- 2020年「住みよさランキング」（東洋経済新報社）で、太田市は県内12市の中で第1位となっています。

地域の現状と課題

- 豪雨時や地震時等でも道路の安全な通行を確保するための取組が求められています。
- 安心して子育てができ、医療や福祉サービスが受けられるなど、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる環境を整えるための取組が求められています。
- 産業活力の更なる向上に向け、北関東自動車道を有効に活用した物流の効率化を図るための取組が求められています。
- 市街地を中心に交通渋滞が発生していることから、市街地等の円滑な交通を確保するための取組が必要です。
- 交通事故死者数が県内の他地域に比べ多く、対策すべき事故危険箇所も多く残されていることから、安全な道路・交通環境の確保が必要です。



県民の声

- 豪雨時に住宅地が冠水する箇所について、河川整備とあわせて、道路冠水対策を進めてほしい。
- 通学路なのに歩道がないため、児童が安心して通学できない箇所の歩道整備を進めてほしい。
- 太田強戸スマートIC*へのアクセスのための道路ネットワークの整備を進めてほしい。
- 地域産業の発展に伴い発生する交通渋滞への対策が必要である。
- 街路や公園の整備、良好な住環境の一層の充実が必要である。

地域の課題を解決するための主な取組方針

政策1 災害レジリエンスNo.1の実現

- ① 災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため、国道407号や県道前橋館林線の電線共同溝の整備等を推進します。

政策3 多様な移動手段の確保

- ① 物流の効率化を図るため、県道太田大間々線のバイパス整備等を推進します。
- ② 市街地等の円滑な交通を確保するため、県道古戸館林線の交差点改良等を推進します。
- ③ 安全な道路・交通環境を確保するため、県道足利伊勢崎線の歩道整備や県道鳥山竜舞線の電線共同溝の整備等を推進します。
- ④ 市街地の渋滞緩和や物流の効率化を図るため、(都)太田西部幹線等の環状線の整備効果について検討します。

※ 用語の意味については、P81の用語解説をご覧ください。

主要事業一覧（太田地域）

1. 継続事業（県事業）

（全体事業費：億円）

政策		番号	事業名	所在地	完成予定	全体事業費	
施策	目的						
政策1. 災害レジリエンスNo.1の実現							
施策3 防災インフラの整備 (中長期レジリエンス戦略)	災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため	1	国道407号(西矢島町工区) 電線共同溝	太田市西矢島町	R6	5	
		2	県道前橋館林線(本町工区) 電線共同溝	太田市本町	R7	15	
政策3. 多様な移動手段の確保							
施策2 自動車交通網の整備	物流の効率化を図るため	3	県道太田大間々線 (新田藪塚工区) バイパス整備	太田市新田小金井町 ～山之神町	R5	30	
		4	県道桐生伊勢崎線 (阿左美大原工区) 現道拡幅	みどり市 笠懸町阿左美 ～太田市大原町	R6	105	
		5	県道足利伊勢崎線(強戸工区) 現道拡幅	太田市上強戸町 ～吉沢町	R6	9	
	市街地の円滑な交通を確保するため	6	県道大間々世良田線 (世良田交差点) 交差点改良	太田市世良田町	R5	12	
		7	県道佐野太田線(東長岡交差点) 交差点改良	太田市東長岡町	R4	1	
		8	県道古戸館林線(古戸交差点) 交差点改良	太田市古戸町	R6	15	
		9	県道前橋館林線 (新田大根町交差点) 交差点改良	太田市新田大根町	R7	10	
	施策3 歩行者・自転車の安全な移動空間の整備	安全な道路・交通環境を確保するため	13	国道407号(熊野町交差点) 交差点改良	太田市熊野町	R4	1
			10	県道足利伊勢崎線(天良町工区) 歩道整備	太田市天良町	R4	1
11			県道新田上江田尾島線 (新田木崎町工区) 歩道整備	太田市新田木崎町	R6	8	
		12	県道鳥山竜舞線(飯塚町第二工区) 電線共同溝	太田市飯塚町 ～下浜田町	R5	12	

主要事業一覧（太田地域）

2. 令和6年度までに着手予定の事業（県事業）

政策		番号	事業名	所在地	備考
施策	目的				
政策3. 多様な移動手段の確保					
施策2 自動車交通網の整備	市街地の円滑な交通を確保するため	14	国道407号(追分交差点)交差点改良	太田市東金井町	
		15	県道前橋館林線(新島町工区)歩道整備	太田市新島町	
施策3 歩行者・自転車の安全な移動空間の整備	安全な道路・交通環境を確保するため	16	県道新田上江田尾島線(新田木崎2期工区)歩道整備	太田市新田赤堀町	
		17	県道大原境三ツ木線(新田大根町工区)歩道整備	太田市新田大根町	

3. 着手に向けて検討する事業（県事業）

政策		番号	事業名	所在地	備考
施策	目的				
政策3. 多様な移動手段の確保					
施策2 自動車交通網の整備	物流の効率化を図るため	18	県道太田桐生線(太田強戸スマートICアクセス)バイパス整備	桐生市広沢町～太田市北金井町	
		19	県道太田桐生線(松風峠交差点)交差点改良	太田市東金井町	
	市街地の円滑な交通を確保するため	20	県道前橋館林線(新田金井十字路交差点)交差点改良	太田市新田金井町	
		21	県道前橋館林線(新田村田町交差点)交差点改良	太田市新田村田町	
施策3 歩行者・自転車の安全な移動空間の整備	安全な道路・交通環境を確保するため	22	県道竜舞山前停車場線(植木野町工区)歩道整備	太田市植木野町	

※ 表中の全体事業費は、本プログラム策定時点のものであり、その後の不測の要因により変更となる可能性がある。

4. 継続事業（市町村事業）

（全体事業費：億円）

政策		番号	事業名	所在地	完成予定	全体事業費
施策	目的					
政策3. 多様な移動手段の確保						
施策2 自動車交通網の整備	市街地の円滑な交通を確保するため	28	市道太田太田西部1125幹線ほか1路線（脇屋町工区） バイパス整備	太田市脇屋町外	R10	9
		23	市道1級20号線 道路改良	太田市新島町	R6	2
施策3 歩行者・自転車の安全な移動空間の整備	安全な道路・交通環境を確保するため	24	市道2級62号線 歩道整備	太田市新田下江田町	R8	6
		政策4. 住み続けられるまちづくり				
施策2 良好なまち並みと快適な住まいづくり	市街地の良好な都市景観や居住環境を確保するため	25	宝泉南部土地区画整理	太田市中根町外	R10	54
		26	太田駅周辺土地区画整理	太田市東本町外	R12	237
		27	尾島東部土地区画整理	太田市阿久津町外	R12以降	65

5. 令和6年度までに着手予定の事業（市町村事業）

政策		番号	事業名	所在地	備考
施策	目的				
該当する主要事業なし					

6. 着手に向けて検討する事業（市町村事業）

政策		番号	事業名	所在地	備考
施策	目的				
政策3. 多様な移動手段の確保					
施策2 自動車交通網の整備	市街地の円滑な交通を確保するため	29	市道2級45号線 現道拡幅	太田市下浜田町ほか	
		30	市道太田東部幹線 バイパス整備	太田石原町 ～茂木町	
		31	市道太田西部幹線（西野谷工区） バイパス整備	太田市西谷町 ～中根町	

7. 継続事業（国直轄事業）

（全体事業費：億円）

政策		番号	事業名	所在地	完成予定	全体事業費
施策	目的					
政策1. 災害レジリエンスNo.1の実現						
施策3 防災インフラの整備 （中長期レジリエンス戦略）	災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため	32	国道17号 上武道路 バイパス整備	埼玉県熊谷市西別府 ～前橋市田口町		1,890

主要事業箇所図 (太田地域)

第2部
地域計画編



